

バージョン 4.2

ソフトウェアアップデート 4.2 による CS2(60213, 60214, or 60215) の新機能について

CS2用ソフトウェアバージョン4.2には、以下の内容が含まれています：

1. 最大32のファンクションを備えた機関車デコーダーへの対応(従来は16ファンクションまで)
2. mfx+ 機関車の運転台データの追加
3. 一部の操作手順や機能の、CS3との整合

機関車のファンクション数拡張

CS2は、現行世代のmLD3・mSD3機関車デコーダーのファンクションを32まで制御できるようになりました。また、17以上のファンクションを持つすべてのメルクリン機関車についても、フルにそのファンクションを制御できるようになりました。

DCCに関しては、ファンクション数は29に制限されますが、この最大数に対応したデコーダも用意されます。

MobileStationに関しては、アップデート後のCS2に接続しても、従来のファンクション数(9または16、世代により異なる)に制限されたままであることにご注意下さい。また、現バージョンのappやPCソフトウェアでは、増加したファンクションを(まだ)操作できません。

重要: 17以上のファンクションを持つ機関車を既にCS2に登録済みの場合は、CS2アップデート後に、一旦消去して再登録するか、デコーダーのリセットを実施して下さい。

mfx+機関車の運転台データ追加

以下のmfx+機関車用運転台データが、今回のアップデートにより使用可能となりました：

- 架線メンテナンスカー
- レールバス

CS2アップデート情報



- Re 4/4 I 型
- 近年のディーゼル機関車
- V140 / V16、V188等旧型ディーゼル機関車
- Ae 8/14等旧型電気機関車
- VT08、VT11.5等ディーゼルカー
- アメリカ型ディーゼル機関車 F7
- ディーゼルカー 628
- 103型電気機関車

CS3では、運転モードは以下の3種であり、CS2もそれに合わせました：

- A) (石炭や重油等リソースの)消費なし
- B) 消費あり
- C) (レイアウト上の)機関区や補給所で補給

mfx+ 機関車の初期設定は、A)となりました。

今回のアップデートでは、既存のデータを含めすべての運転台データを更新するため、ネットワーク環境にもよりますが、最大45分程度の時間がかかることにご注意下さい。

CS 3 への一部機能の整合

これは主にs88コンタクトに関するものです。CS3のソフトウェアがスタートするとき、全ての既存のL88もしくはs88コンタクトの状態が決まっているはずですが、もし、不定のものがある場合は、赤字で表示されます。これは既にCS3で導入済みの動作に合わせたものです。

CS2の新たな機能を楽しんで頂けることを期待しております。

メルクリンサービスチーム一同